

出展説明会

2024年6月11(火)~12(水)



abeの事業



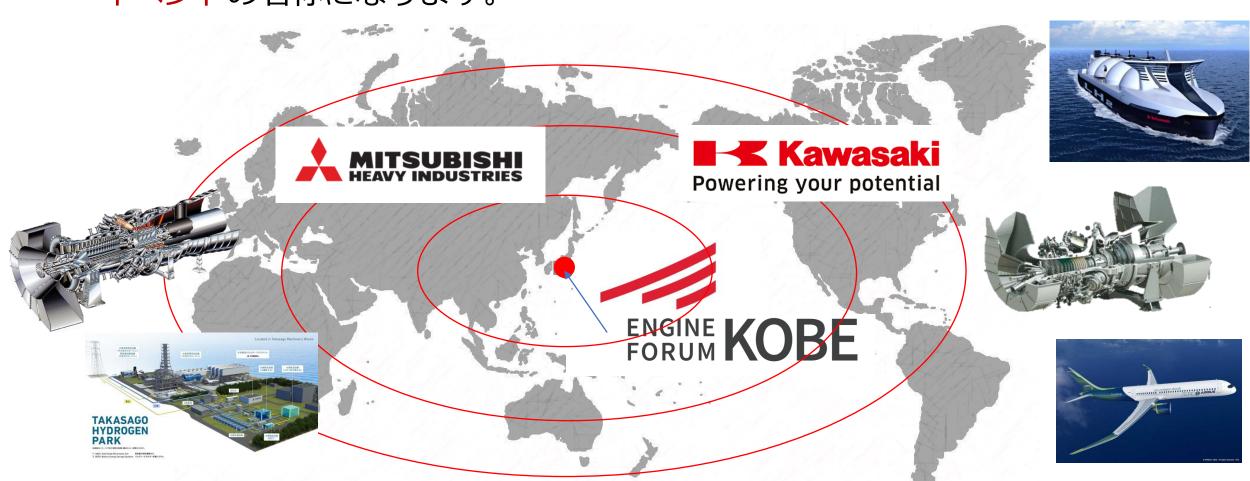




世界20ヶ国以上での開催実績

エンジンフォーラムとは?

abeが世界で唯一開催するエンジン・タービンに特化した国際的なB2Bイベントの名称になります。



世界のリーディングカンパニーが集積している兵庫県神戸市にて開催いたします。

エンジンフォーラム神戸2022開催実績

事前マッチング による商談件数

12件

参加企業数



230 社・団体

出展者数 117 社 団体

- ・国内出展者数 103 社・団体
- ・海外出展者数 14 社・団体

バイヤー数 55 社

- 国内バイヤー 46 社
- ・海外バイヤー 9社

数 58 社·団体

平均商談件数

自社ブースの訪問者 との商談件数

12件

他社ブース訪問 による商談件数

計 26 件

来場参加者数



667

名

参加国数



ケ国

内訳:アメリカ、イギリス、オーストリ ア、台湾、韓国、シンガポール、中国、 ドイツ、トルコ、日本、フランス

事前商談マッチング

1823件



エンジンフォーラム神戸2024概要



2024年6月11 [火] \sim 12日 [水]

♥ 神戸国際展示場3号館

主催 ⇒ advanced business events

<u>後援</u>

⇒ 兵庫県、神戸市、神戸商工会議所、 新産業創造研究機構(NIRO) 日本貿易振興機構(ジェトロ)神戸貿易情報センタ-

協力

⇒ 関西航空機産業プラットフォームNEXT、関西経済連合会 AM研究会

『次世代推進システム・次世代発電設備』

カーボンニュートラルに向けた各国の政策の方向性

	電化	水素化	ccus
***	<長期戦略> 技術別の扱いとしては、電化と水素化は、同一区分である。 EV やポイラー等を例に挙げ、電化により、効率化によりエネルギー需要全体を削減することができるとしている。	<長期戦略> 水素化は、電化が困難な航空・船舶・一部の産業 プロセスなどにおいて、バイオ燃料と共に用いる ことを想定している。	<長期戦略> CCS は電力および産業部門等での活用と、炭素除去(DAC、CCS 付バイオマスなど)での活用を想定。
英国	2035年までに電力を完全に脱炭素化し、電化可能 な分野において電化促進を行う。産業部門での低 温熱工程の電化、連輪部門の公共交通機関や自動 車のゼロエミッション化(水素化や電動化含む)、 民生部門のヒートボンブ導入促進やオングリッド 住宅の電化を目指す。	水素は、加熱のような電化が難しい分野や、航空 や船舶のような重量のある輸送において、電力シ ステムを補完することが可能な燃料として脱炭素 の主力対策として位置づけている。	CCUS と水素の展開は、グリーン産業革命の中心 的な役割を果たし、英国の企業がネット・ゼロの 未来において世界で競争力を持つことが可能とし ている。産業分野の4つの炭素回収・利用・貯留 (CCUS) クラスターの実現を目指す。
ドイツ	建物暖房をヒートボンブへ転換、運輸部門での電 化の推進することで将来的な電化が進むことを見 込んでいる。	再生可能エネルギーによるグリーン水素製造によるセクターカップリングを推進、産業、運輸、建 物等で幅広く化石燃料を代替することを目指して いる。また、水素による合成燃料製造も視野に入 れている。	産業部門での排出削減が難しい場合に CCU によるカーポンリサイクルの確立を目指している。 CCS は、社会的に受容可能であるかを検討することが必要。
フラン ス	長期戦略(2021年2月修正版)では、交通、民生 部門での電化が進む前提。	製造方法による水素の定義の明確化、再エネ由来 の使用を支援するための枠組みの検討。	長期戦略(2021年2月修正版)では、CO2除去の ために森林吸収源を補足する形で活用する前提。
中国	最終消費部門では省エネとともに電化を進めて化 石燃料を代替する。発電部門では脱炭素を徹底し て 2050 年に CN を実現する。	高温ガス炉による水素を製造し水素による鉄鋼を 生産する。電気と水素による石油製品と石油化学 製品を製造する。水素自動車を促進する。	CCS 技術を化石燃料発電産業、石炭化学産業、並 びに石油化学産業に応用する。また、BECCS は 6 ~10 億トンのボテンシャルを見込む。
インド	州単位で充電インフラの強化も目指されている。	グリーン水素の新しい世界的ハブ、最大の輸出国となることを目的とした国家水素ミッションをモディ首相が公表。2030 年にグリーン水素・アンモニアの生産、500 万トンのを目指すと電力省が発表	商業的に利用可能な技術となった際に活用見込 み。
04E	2050 炭素中立シナリオ案(2021 年 10 月)におい て道路部門において電化・水素化を最大 97%進め る。	2050 炭素中立シナリオ案 (2021 年 10 月) において水素需要を 27.4-27.9 百万トン H2 を展望。グリーン水素の供給基盤強化と水素の生産、貯蔵、輸送、利用の前段階での技術開発・産業化と技術標準化を進める。	2050 炭素中立シナリオ案(2021 年 10 月)におい て国内外で最大 6000 万トンの貯蔵をめざす。 CCUS としては鉱物炭酸化、化学的・生物学的転 換により最大 2520 万トンを処理をめざす。
ロシア	ロシア社会経済発展戦略 (2021年10月) では、産業、運輸部門での電化進展を織り込む。	水素エネルギー発展コンセプト (2021年8月) では、2050年までの水素産業の発展目標を提示。 ロシア社会経済発展戦略 (2021年10月) では、鉄 調・化学産業での水素利用の拡大を見込む。	ロシア社会経済発展戦略(2021 年 10 月)では、 CCUS 技術の開発・導入、森林による CO2 吸収の 活用を見込む。

日本

2050年にカーボンニュートラル達成

グリーン成長戦略

エネルギー関連産業

- ・自然エネルギー
- ・水素・燃料アンモニア

など

輸送・製造関連産業

- 船舶
- ・航空機
- ・自動車・蓄電池

など

兵庫県・神戸市の新エネルギーに対する取組み

兵庫県 「兵庫水素社会推進構想」

産学官が一体となり、兵庫県が有するポテンシャルを活かし、日本 における水素社会の先導的な地域となることを目的にしています。

- ・環境に優しい低炭素な社会
- ・県民の快適で安心な暮らしが守られている社会
- ・経済の好循環が生まれ、産業や地域が活性化している社会

神戸市 「水素スマートシティ神戸構想」

産学官の連携のもとで様々な取組みを推進している構想です。 民間企業が進める技術開発への支援や、水素の利活用を促進す るなどの活動が行われています。

神戸市では、将来的に水素を多くの人々が利用できるように、 水素を「つくる」「はこぶ」「ためる」「つかう」といった水 素のサプライチェーン構築に向けた、次の2つの世界初の実証 事業が行われ、世界中から注目されています。

世界初の挑戦



水素を「つくる」「ためる」「はこぶ」実証 (水素サプライチェーン構築実証事業) ※画像提供:HySTRA



水素を「つかう」実証 (水素エネルギー利用システム開発実証事業) ※画像提供:川崎重工業株式会社

エンジン・タービンエンジン産業における課題

1 環境への影響

エンジン・タービン産業は、大量のエネルギーを消費し、CO2排出量が大きく、地球温暖化や気候変動といった環境問題を引き起こす要因となります。

カーボンニュートラル社会を目指す現代において、エネルギー効率の向上やCO2排出量の削減が求められています。

2 技術革新の必要性

エンジン・タービン産業は、技術革新によって成長を続けてきましたが新たな技術の開発や既存技術の改良は、時間とコストがかかる上、技術的な困難さも伴います。

特に、エンジンの効率化や電動化、水素燃焼技術の導入など、新たな技術の開発が求められています。

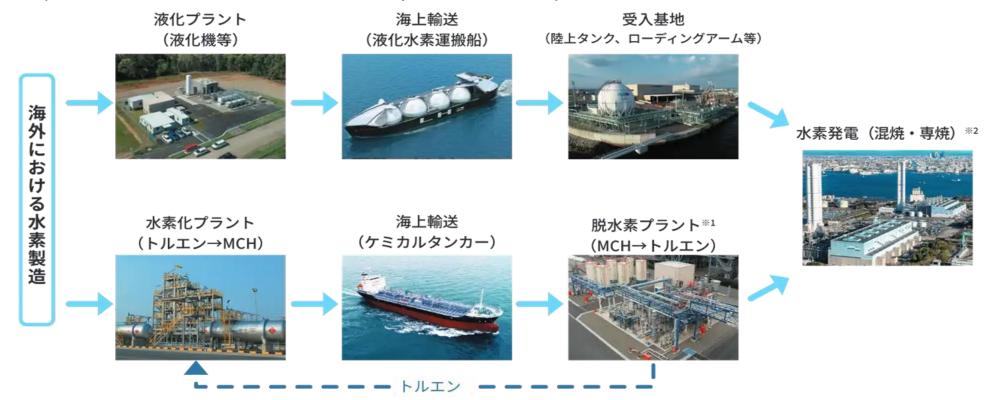
3 インフラの欠如

電気技術を支えるインフラの欠如は、ガスタービンサービス市場の成長を阻害する要因となります。 また、製造やメンテナンスには高度な技術と設備が必要です。

産業発展の為の様々な課題解決が求められています!!

水素のサプライチェーンと課題

液化水素、メチルシクロヘキサン(MCH)の大規模水素サプライチェーン



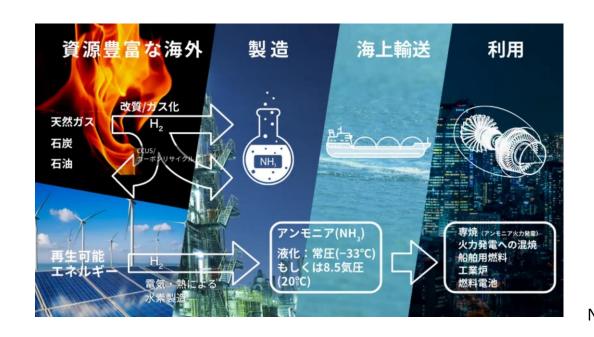
燃焼を制御する技術

貯蔵システムの開発

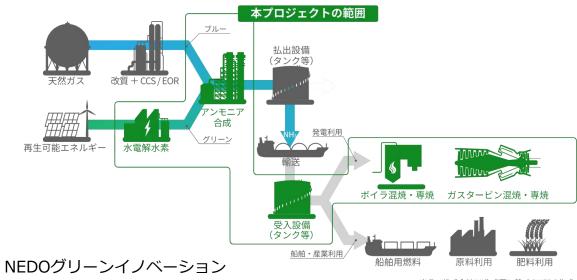
安全対策

エンジンには高度な燃料制御技術や燃料噴射技術が求められ、水素が漏れた場合の火災や爆発を防ぐための 技術が必要になります。また、燃料タンクや供給システムについても、スペースを有効に活用し、水素を効 率的に積み込むための構造や材料の開発が求められます。

アンモニアのサプライチェーンと課題



燃料アンモニア サプライチェーン



出典:株式会社IHI作成図に基づきNEDO作成

環境負荷を低減する新しい製法の開発

新しいエンジンや貯蔵タンク、供給システムの開発

エンジンでは燃焼制御や燃料噴射技術の向上が、タンクや供給システムでは材料や構造の最適化がそれぞれ必要とされています。

アンモニアの毒性や腐食性に対応するための安全対策

アンモニアは将来的に船舶燃料として大きな可能性を秘めていますが、その実現にはまだ多くの技術的、経済的課題が存在します。

出展対象

エンジン

- 航空エンジン
- ロケットエンジン
- 水素エンジン
- 産業用エンジン など

ガスタービン

- 産業用タービン
- 船舶用タービン
- 発電用タービン
- 水素タービン など

産業別

- 航空宇宙
- 船舶
- 自動車
- 物流
- MRO
- エネルギー・環境 など

新規参入〜国内外販路開拓を目指すサプライチェーン全般の企業を 対象としています!





2024年6月11 (火)~12 (水)



エンジンフォーラム神戸2024開催目標







参加国

20ヶ国

第3回エンジンフォーラム神戸2024では 『エンジン・タービン×新エネルギー』の創造・促進を目指します

会期プログラム

【セミナー】国内外OEM・エンジン・タービン・船舶メーカーによる脱炭素社会に向けた技術戦略セミナー

(2022年スピーカー: Boeing、川崎重工業、三菱重工航空エンジン、IHI、JAXAなど)

【商談会】バイヤー・サプライヤー企業間の自由なマッチングによる商談

【交流会】国内外参加企業とカジュアルに交流いただける機会

日時	午前	午後	夜	会場
6/11(火)	セミナー	商談会 ワークショップ		神戸国際展示場3号館
0/11 ()()			交流会	神戸ポートピアホテル
6/12 (水)	商談会 ワークショップ	商談会 ワークショップ		神戸国際展示場3号館

高専や大学の学生を招待し、産業のPRと企業様の交流促進を企画しております

弊社の展示商談会(一般的な展示会との違い)

一般的な展示会

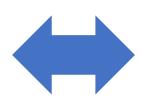


無料参加で不特定多数

PR目的

PRの為のブース





来場者

出展スタイル

ブース装飾



有料参加で事前登録

商談目的

商談の為のブース

対面型の商談に特化したコンセプトで効率を高め、高いコストパフォーマンスを提供します。

参加のメリット

▷業界動向の把握

イベントに参加することで、最新の業界動向や技術革新について知ることができます。

▷市場拡大と・多様化

エンジン・タービン製造業と新エネルギー関連企業が共同で取り組むことで、市場の拡大と多様化が期待できます。航空機製造業とタービン製造業は、高度な技術と革新的なアプローチを共有しており、両者が連携することで、技術の相互補完が生まれ、より進化した製品やサービスの開発が可能となり、新たな市場への進出・成長促進が可能となります。

▷事前に商談をアレンジ

事前に商談をアレンジすることによって参加者の商談機会・効率性を高めます。

▷世界的な航空宇宙関連のB2Bイベントを展開している弊社ならではの強み

航空宇宙産業は高いレベルの技術要求が必要であり、新エネルギー産業との共創は産業の発展と国際競争力の 強化に繋がります。また、共通課題に対してより専門的な意見交換・商談が可能です。

参加形態

バイヤー

OEM エアライン・MRO 宇宙機器メーカー 各種Tier-1メーカー

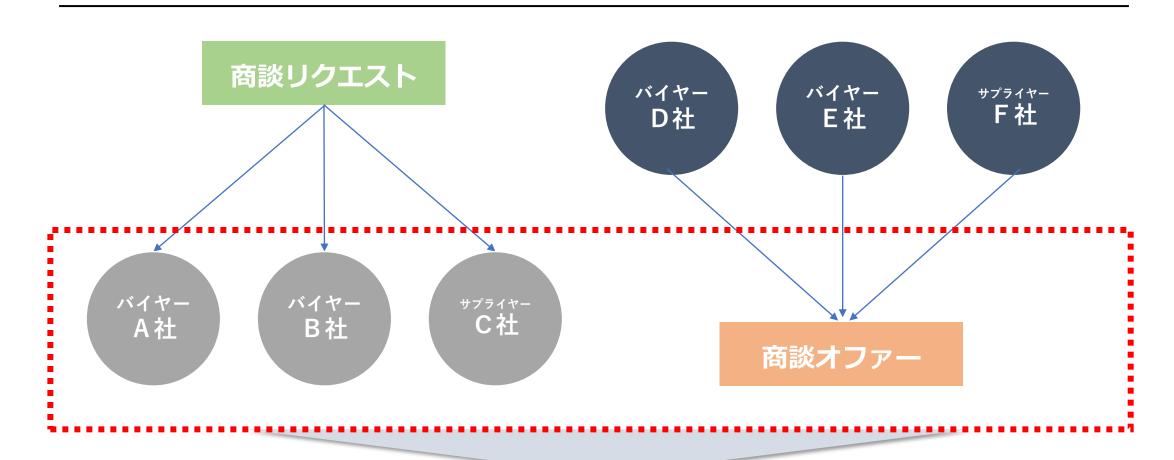
- 調達
- サプライチェーン
- 製造技術
- 生産管理
- 開発
- 設備
- ・など

出展者

製品・技術・サービ ス等を売り込みたい サプライヤー企業

- 営業
- 販売促進
- マーケティング
- 新規事業開発
- 技術営業
- ・など

商談マッチング



双方の合意で商談マッチングが成立します

商談枠

6/11(火)	6/12(水)
	09:00-09:30
	09:35-10:05
セミナー	10:10-10:40
_ ,,	10:45-11:15
	11:20-11:50
	11:55-12:25
昼 食	昼 食
14:00-14:30	13:30-14:00
14:35-15:05	14:05-14:35
15:10-15:40	14:40-15:10
15:45-16:15	15:15-15:45
16:20-16:50	15:50-16:20
16:55-17:25	16:25-16:55
17:30-18:00	17:00-17:30



- ・商談 30分
- · 休憩 **5分**
- ·昼食 65分

商談は事前にセッティングされたスケジュールに従っておこないます

商談準備

自社の強み、売り込みたい事項を5~10分で簡潔に プレゼンができる準備をする。

• 日本語と英語で準備をする。

・商談後にメールで送付できるように資料はPDFで準備を する。

出展ブース

基本パッケージブース(3×2=6㎡)

※1名様の参加費用を含む

基本仕様

- ・社名版
- 商談テーブル×1+椅子×3
- ・スポットライト×1
- ・カーペット

※備品の持ち込み可



ブース内は自由にご利用下さい 航空以外の展示品も可

出展料

パッケージ	価格 ※1ユーロ158円	備考
ベーシック(6㎡)	2900ユーロ (約46万円)	1名参加費込
デラックス(12㎡)	4000ユーロ (約64万円)	2名参加費込
プレミアム(24㎡)	8500ユーロ (約135万円)	3名参加費込

2月末日までの申込で早期申込割引10%OFF

事務手数料	150ユーロ (約2万4千円)	公式カタログ、入場パス Wifiアクセス、電源(500W)

◆オプション

追加参加者	200ユーロ (約3万2千円)	
-------	-----------------	--

企業PRの機会

出展にあわせて、より効果的なプロモーションを行なっていただけるオプション・スポンサーメ ニューをご用意しております。

ワークショップ(30分)

1500ユーロ

パッケージスポンサー		
GOLDパッケージ	8000ユーロ	
個別スポンサー		
ストラップ	1500ユーロ	
販促グッズの配布	1500ユーロ	

その他さまざまなスポンサー内容をご用意しております。 詳細はお問い合わせください。

出展企業による技術や製品PRセミナー



12㎡パッケージブース(参加者3名込) 全てのマーケティングツールへのロゴ掲載 公式カタログへの広告掲載(1ページ)



イベントまでのスケジュール

【企業登録】

5月20日(月)

登録期限

5月21日(火)

オンラインマッチング開始

6月4日(火)

オンラインマッチング終了

6月9日(日)

商談スケジュール確定

6月11日(火)~12日(水)

エンジンフォーラム神戸

オンライン登録

※英語での登録 会社情報&参加者の登録 御社の技術や保有資格等を入力します。

- ①商談可能な時間帯の設定
- ②商談希望先へのリクエスト申請
- ③商談オファーへの回答

マッチング結果をもとに商談スケジュールを作成します。

































ご不明な点はお気軽にお問い合わせ下さい

【お問い合わせ】 エンジンフォーラム神戸2024事務局 神谷 佳成 080-3645-3917

ykamiya@advbe.com

資料のDWはこちら: https://www.advbe.jp(Abe日本事務所HP)